

「第2期とやま未来創生戦略」の改訂（2023改訂版）について

「第2期とやま未来創生戦略」（令和2年3月策定、令和4年5月一部改訂）について、状況の変化等を踏まえて、このたび、以下のとおり改訂しました。

＜今回の改訂のポイントと主な改訂（追記）内容＞

1 国の「デジタル田園都市国家構想戦略」の策定（R4.12.23）を踏まえた施策の追加

(1) デジタルの力を活用した社会課題解決

①地方にしごとをつくる

- ・AI技術の活用などによる地域の技術の継承や人材の育成に向けた取組みへの支援
〔基本目標2（産業振興、雇用創出、観光振興、移住促進） 本文22ページ〕

②人の流れをつくる

- ・「富山暮らし・しごと支援センター」（富山、東京（有楽町・大手町）、名古屋、大阪オフィス）における仕事と住まいの一元的な相談体制の強化・充実、相談窓口等におけるVRの活用
〔基本目標2 本文32ページ〕
- ・テレワークやワーケーションの活用による移住や関係人口の拡大
〔基本目標2 本文33ページ〕

③結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ・若い世代が安心して子どもを産み、育てられるように、産後母体がつらい時期の女性やその配偶者の負担軽減のための家事・育児サポート利用への支援やAIチャットボットを活用した子育て支援情報の提供
〔基本目標1（結婚・出産・子育ての願いを叶う環境整備） 本文17ページ〕

④魅力的な地域をつくる

- ・AI・ICT等を活用した新たな交通サービス導入への支援、県内のMaaS環境の充実
〔基本目標4（活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり） 本文43ページ〕

(2) デジタル実装の基礎条件整備

①デジタル人材の育成・確保

- ・デジタルスキルを身に付けた女性人材の育成を目指したキャリア形成支援
〔基本目標2、3（多様な人材の確保と労働生産性の向上） 本文27、35ページ〕
- ・リスキリングなどを通じた企業内のDXを牽引する人材の育成
〔基本目標3 本文39ページ〕

②誰一人取り残されないための取組み

- ・県民誰もがデジタル化の恩恵を受けられるよう、スマートフォンの操作に不慣れな高齢者等を地域で継続してサポートするボランティアの養成など、誰一人取り残さないデジタルデバйд対策
【分野横断的な視点】（新たな潮流・局面への対応） 本文14ページ

2 新たな計画等の策定を踏まえた施策・指標の追加

(1) 富山県カーボンニュートラル戦略の策定（R5.3）への対応

- ・2050年カーボンニュートラルの実現に向け、市町村と共同で開設したポータルサイトの運営やEVの導入促進、カーボンニュートラルの意義や必要性に対する理解促進を図るなど、各種施策を推進
〔基本目標2、4 本文26、50ページ〕

(2) ウェルビーイング指標の追加

- ・令和5年1月にウェルビーイング指標が策定されたことを受け、参考指標として追加